

Release date: 5/29/2024

MEscopeVES:

VTLファイルをMEscopeアイコンにドロップしたときのライセンス情報の表示を更新しました。

MEscopeVESはVT-430パッケージのライセンスファイルでは起動しません。

VT-430パッケージのライセンスファイルを追加するとエラーメッセージが表示されます。

アプリケーションが「データ ビューアー」起動された場合、開始(スタート)ページの「新規プロジェクトの作成」リンクを非表示にします。

VT-430パッケージのライセンスファイルはライセンスマネージャーに表示しません。

BLKカーブフィットの「カウント モード」機能を実行するときに、チャンネル オプションを修正します。

MEscopeEVA:

「マニュアルを開く」ボタンを修正して、ローカルPCの「Manuals.htm」ファイルを開きます。ビデオプロセッシングで、ビデオファイルのフレームレートを検出して表示できるようになりました。

ソースビデオからのフレームレートの読み取りに失敗した場合、最後に使用したフレームレートを表示します。

MEscopeVideoアプリケーションとスプラッシュスクリーンに新しいロゴを使用しました。

一部のタスク名とその他の翻訳エラーを更新/修正しました。

サイドバーのタスクが並べ替えられました。

ユーザーのフォーカスがTWFにある場合、エイリアスオーダーが非表示になりました。

VTLファイルの内部にVES1000000オプションが設定されていないと、EVA は起動しません。

Release date: April 6 2024

For VES:

ビデオプロセッシング時に、互換性のない Nvidia ハードウェアの CUDA コア演算処理をスキップするようにしました。

環境変数を更新して、Flexnet ライセンス サーバー通信のタイムアウトを制御するようにしました。

最初のインストール時のツールバー/リボンの選択がテキストメッセージからわかりやすいグラフィックの選択画面に変更しました。

Release date: March 26 2024

For VES

テストの結果、CUDA 処理が使用できないことが判明した場合は、ビデオ処理を高速化します。

ネットワーク ライセンスの通信とテストに使用されるタイムアウトに関連する環境変数を設定しました。(現在は 5 分に設定されています)  
ファイルダイアログのフィルタリストを修正しました。

For MEScope Videos:

ビデオプロセッシングウィザードのクロップ機能のバグを修正しました。  
インストーラーのバグを修正しました。

22/2/2024 release build

VES:

ストラクチャモデルのMechanicomデータベースへの書き込みに関する問題を修正しました。  
ストラクチャウィンドウで測定軸の余弦方向の値を直接編集できるようにしました。  
古いライセンスの場所を削除し、それらの古いライセンスをコピー/使用していたコードを削除しました。  
フライアウトタブ(現在のプロジェクト、デモなど)の表示情報は保存されなくなりました。各タブはデフォルトの場所にリセットされます。  
フライアウトタブのデフォルトの場所は、MEScopeオプションダイアログで指定できるようになりました(左、上、右、下)。  
インターネット接続がない場合の続行方法を明確にするために、エラーメッセージが追加されました。  
ライセンス マネージャーから「ライセンスの更新」リンクとボタンを削除しました。  
起動時に表示される MEScope スプラッシュ画面から重複した情報が削除されました。  
データ ブロック ウィンドウに「アーカイブ」(日付と時刻を付けてデータブロックを保存)コマンドを追加しました。  
ACQウィンドウから、(あらかじめ指定した)「データ保存先データブロック」を削除し、測定のたびに上または下のグラフの測定値を保存する宛先データブロックを選択するコマンドを採用しました。  
ACQウィンドウの「データ保存先データブロック」に関連するコマンドを削除しました。  
ACQウィンドウの上または下のグラフの測定値をデータブロックに保存するのコマンドに新しいアイコンが追加しました。

Video Animation:

起動時の動作をビデオのみを処理するように変更します。  
初期表示でピークの検出プロセスを有効にしました。  
いくつかのカーソルのバグを修正しました。  
内部エラーが発生したときのメッセージとプロセスを「エラーログをデスクトップにコピーし、Vibrantに電子メールで送信する手順を案内する」ように変更しました。

2/2/2024 release build

VES用

ストラクチャウィンドウで測定軸の余弦方向の値を直接編集する機能。

フライアウトタブの設定の保存/読み込み機能が削除されました。フライアウトタブは常に固定されておらず、上部にドッキングされて表示されます。最終的にはフライアウトタブのドッキング位置はMEscope オプションダイアログで指定します。(上、下、左、右 - 作業中)

ライセンスマネージャーから「ライセンスの更新」機能を削除しました。今後はVibrantが更新されたライセンスファイルをユーザーに送信する必要があります。

MEscopeソフトウェアを更新時にインターネット接続が利用できなくて、考えられる原因を説明したり、代替手段を提供できない場合のメッセージを修正しました。

12/8/2023 release build

VES

MIMO計算結果のウィンドウにピークカーソルを表示しないように変更しました。

ODS-FRF計算を(選択した)全てを使用するように修正し、異なるサブセットの測定を計算に使用できるようにしました。

サードパーティの言語編集者が外国語にアクセスして、MEscopeで翻訳を確認できるように言語システムを変更しました。

データ収集ウィンドウのインターフェースを作成するサードパーティ開発者が、コードにIDEをアタッチすればデータ収集ウィンドウのインターフェースのコードを実行時に確認できるようにトークンシステムを設定します。

11/20/20203 release build

VES

MEscopeインストール時又は電子メールなどから追加したライセンスファイルの自動アクティベーション及び使用手順が追加されました。

カーブフィッティング プロセスの開始時にエンベロップトレースが表示されないようにカーブフィッティングを変更しました。

10/17/2023 release build

VES

BLK 'Transform | ODS-FRF...' コマンドを単一のデータ ブロックで処理するように変更した。データブロックを選ぶフォームは廃止。

imcのデータ収集インターフェースを「imc」から「Test and Measurement」に変更しました。

サブスクリプションのライセンス マネージャーに表示されるテキストを「オーダー番号」から「サブスクリプション」に変更しました。

データ ブロックの '.IsComplex' フラグに基づいて、結果を振幅ではなく実部で表示するようにODS-FRF計算結果の表示形式出力を修正しました。

データの再スケーリングを許可するパラメータを持つコマンドのデフォルトを「いいえ」から「はい」に変更しました (単位、ピーク、FFT など)。

SHP の「スクリプト | トレース | 単位」のコマンド パラメータを、BLK/ACQ ウィンドウのスクリプト コマンドで使用されるものと一致するように修正しました。

SDM エレメントフォームで、2 つの列のタイトルについて「現在の値」から「現在のプロパティ」に、「ソリューションの値」から「ソリューション プロパティ」に変更します。

新しいプロパティを追加して、ハードウェア ベンダーが接続タイムアウトを設定できるようにします。接続が確立される前にタイムアウトが経過すると、MEscope での接続は失敗します。

## 9/27/2023 release build

「表示 | 寄与率(participation : 刺激係数)」を表示すると、ParticipationMatrix(刺激関数)を使用します。

「表示 | 寄与率」の表示に使用されるツールチップを修正しました。

「表示 | 寄与率」 ダイアログを配置するために使用した「表示 | 寄与率」 ダイアログを検索するために使用された検索を修正します。

アニメーションに使用しているウィンドウ以外のソースウィンドウ(SHP/ACQ/BLK)をクリックしてもアニメーションソースを変更しないように変更しました。

MEscope とコンソールの間で共有されるホットキーを適切に再構築するコードを追加して、コンソールでホットキーがクリックされたときにそれらのホットキーが適切に機能するようにしました。

## 2023年9月7日リリース

VES

VT-350パッケージを削除。

YouTubeの接続先URLは、全てのビデオを表示する新しいページに移行しました。

MEC DBでマシンのフットプリントを確立し、そのフットプリントの最初のアーカイブを書き込む際の問題を修正しました。

MEC DBからマシンを削除する際の問題を修正しました。

ODSFRF計算の際に複数の測定セットがあると正しく動作しない検証の問題を修正しました。

「スプレッドシートのセルを変数にコピー」 コマンドの問題を修正しました。

シェープテーブルウィンドウに最初に選択されたシェープ/測定のインデックスを変数にコピーする2つの新しいコマンドを追加しました。

#### NXT VideoODS

表示カラーセルにTWFのみまたはDFTのみを表示する2つの新しいレイアウトを追加しました。

振幅 (Amplitude) タブと速度 (Speed) タブに「一時停止/継続 (Pause/Continue)」アニメーションを追加。

Use First Frame Only (最初のフレームのみ使用) 実装のバグを修正。

#### VESおよびNXT

重複するライセンスファイルを削除するコードを追加。削除されるのは 'FileInfo.CreationTime' が古いライセンスファイルです。

このソリューションでは多くのNuGetパッケージが最新のリリースに更新されました。

#### 2023年8月20日リリース

##### VES

STR 'Deflection | Remove Background Motion...' (変形 | バックグラウンドモーションを削除) コマンドで使用されるエラーメッセージをクリアしました。

STR 'Deflection | Remove Background Motion...' (変形 | バックグラウンドモーションを削除) コマンドを実行する際、DFTからアニメーションしている場合はTWFを選択し直してください。

メッセージングを明確にするために、いくつかの新しい日本語訳を追加しました。

インストーラを更新し、未使用のACQexeをインストールしないようにしました。

ACQinterface DLLに新しいACQexeハードウェア名を追加。(このACQexeフレームワークの将来のユーザーのために)

必要に応じて対角外の計算を再利用するためにSDI表示しました。

ACQexeフレームワークの将来のユーザーのためにx86/x64 ACQexeの統合を完了。

#### 2023年7月13日リリース

##### VES

VideoODSウィザードのTWFのソートに関する問題を修正しました。VideoODSウィザードのTWFがPointの振幅(X/Y Pairs)で正しくソートされるようになりました。

STR 'Deflection | Remove Background Motion...' (変形 | バックグラウンドモーションを削除) を使用して、関連するTWFデータブロックから、選択したPointのモーションを単純に削除するようになりました。選択したPointのデータを他のPointと平均化するかどうかの確認の後に実行されます。

STR 'Deflection | Remove Background Motion...' (変形 | バックグラウンドモーションを削除) コマンド完了時の余計なメッセージを削除しました。

STR 'Deflection | Remove Background Motion...'('変形 | バックグラウンド モーションを削除)コマンドのプログレスバーを追加しました。

最後に開いたプロジェクトのディレクトリを追跡するセッション変数を実装しました。セッション変数はアプリケーションが終了するまで保持されます。この変数により、ユーザーは新しいプロジェクトを開いたときに同じディレクトリにトラックバックできます。

VideoODSウィザードまたはSTRの'Deflection | Remove Background Motion...'('変形 | バックグラウンド モーションを削除)コマンドを使用したときのDFTの測定エンベロープの生成とエンベロープの最初のピークの選択を改善しました。

2023年7月6日

ストラクチャファイルのUFF エクスポートに関する問題が修正されました。

ストラクチャモデルのポイントに番号を付けたときに、スプレッドシートのフィルタリングが更新されない問題を修正しました。これにより、フィルタが番号のあるポイントのみを表示するようになっているときに、番号を付けたポイントが「番号を付けたときにすぐにポイントスプレッドシートに表示されない」という問題が修正されました。

ストラクチャウィンドウのスプレッドシートで複数行同時に変更する際に、選択されたオブジェクトの数が表示されるようになりました。

STRの「アニメーション方程式 | 測定軸」コマンドを実行したときに測定軸が表示されるように、ポイントスプレッドシート側でもポイントが選択されるようになりました。

ストラクチャウィンドウでオブジェクト選択を開始したときのデフォルトが「追加選択」になり、オブジェクトを連続で選択していくとそれらが全て選択されるようになりました。以前は新しいオブジェクトを選択すると前に選択したオブジェクトの選択が解除される「標準」の選択状態でした。

ビデオプロセッシングによるフーリエスペクトルの最初のピークを適切に選択するように修正しました。

ビデオプロセッシングのストラクチャ出力でラベル表示するポイントセットがなくなりました。ビデオプロセッシングのストラクチャ出力で、ヒストグラムステップで除外されたポイントが非表示になりました。

ストラクチャで、非表示になったポイントは、オービットや矢印を表示しなくなりました。

ストレージからデータブロックを開くときに、ズーム設定が保持されるようになりました。また、データ収集ウィンドウからデータブロックにデータを保存する際、データブロックウィンドウにデータブロックを表示すると、データ収集ウィンドウのズーム設定が保持されます。

2023年6月9日

新しいポイントに対してポイントスプレッドシートの表示ラベル列がデフォルトでNo(非表示)になりました。

「変形 | 変形無し」「変形 | 並進」「変形 | オービット」「変形 | 矢印」がそれぞれ独立して表示されるようになりました。表示矢印(Display Vector) "列のテキストをマイナーチェンジ

("表示矢印(Display Vectors) "から "表示オービット(Display Orbit) "の単数形と一致するように)。

ポイントスプレッドシートの'オービット'または'矢印'をクリックすると、関連する「変形 | オービット」又は「変形 | 矢印」にのみアニメーションが設定されるようになりました。ポイントスプレッドシートの'オービット'または'矢印'をクリックすると、(並進のスケールとは独立した)オービット/矢印のスケールが必要な場合のみ再構築するようになりました。

メニューから「変形 | オービット」を実行したときに「表示 オービット」がYesに設定されているポイントがない場合、警告が出るようにしました。

ビデオプロセシングの結果の時間波形とフーリエスペクトルデータブロックを修正し、同じポイントのXとYのデータを隣接するトレースとして保持しながら、最大マグニチュードでソートするようになりました。

オービットアニメーションと矢印アニメーションが、並進アニメーションとは独立でスケールできるようになりました。これによりオービットと矢印の両方がより見やすくなります。矢印はオービットと同じく独立したスケールを使用するために、ポイントの移動量とそのポイントの矢印の長さが異なるという事が起きていました。それらを揃えるように変更しました。

2023年4月20日

BLKウィンドウとSTRウィンドウで、複数行の編集（スプレッドシートのヘッダーをダブルクリックして複数行をまとめて編集する）時に、フィルタを使用して編集する項目を表示されている（非表示ではない）項目だけに対して行うように変更しました。

STRウィンドウとBLKウィンドウのスプレッドシートフィルタ(スプレッドシート下部にある「全てを表示」「選択」「表示」「ラベル」「DOFあり」)を一度に1つだけ選ぶように変更しました。

SDI計算を改良しました。

MEscopeとMEscope NXTのインストーラに関する問題を修正しました。

2023年3月23日

VESの「スクリプト | 変数の作成...」とVESの「スクリプト | ホットキーの設定...」ダイアログの翻訳を更新しました。

VESウィンドウの「ウィンドウ」ツールバーコマンドをリボンコマンドのレイアウトに合わせ、サブメニューに配置し直しました。

3つの新しいデフォルトデモディレクトリが追加されました：'Modal'、'ODS'、'Video ODS'

2023/3/17 発売予定

ライン上に追加されるポイント (STR '作図 | ポイント | ライン上にポイントを追加') のサイズを大きくして、より見やすくした。

STR '作図 | ポイント | ライン上にポイントを追加' コマンドの解像度を大幅に向上させました。

STR '作図 | ポイント | ライン上にポイントを追加' コマンドで、長さ0のラインが作成されることがあるバグを修正しました。

STR '作図 | ポイント | ライン上にポイントを追加' と STR '作図 | ポイント | 面上にポイントを追加' コマンドの一般的なコードの改良。

ACQ/BLK/SHPスプレッドシートの「単位」ドロップダウンリストの順序を変更し、変位、速度、力の単位を最初に表示します。(この順番で)

STRの'表示|ビューコントロール'で行った変更を追跡し、プロジェクトの保存時にその変更を保存できるようにする。

VideODSウィザードで設定された変位の単位を使用して、プロジェクト内のSTRウィンドウの長さの単位を設定します。

また、使用する長さの単位の種類に応じて、力と質量の互換性のある単位 (インペリアルまたはメートル) を設定します。

2023年2月23日

ライセンスマネージャの改善。これにより、プロセスの説明が改善。

インポート処理において、複数ファイルのインポート時に1つのファイルしかインポートされない問題を修正しました。

2023年1月27日発売ビルド

VT-440 (Video ODS) パッケージを追加し、VT-450 (Video ODS Pro) パッケージを変更しました。

デモ起動画面のパッケージリストの順序をWebサイトで紹介されている順序通りに表示するように変更しました。

VT-350パッケージを選択して、そのパッケージにVES780オプションが設定されている場合、VES700オプションのチェックをしないようにしました。

全測定タイプに「複数形」を追加。(例：複数のTWF測定のTWFs、複数のDFT測定のDFTsなど)

「対話式選択」ツールバーの機能を、より論理的な実装に適合するように変更。また、これに関するいくつかの問題を修正しました。これは最終的にNXTの'対話式選択'ツールバーにも適用される予定です。

サンプル間を細かく補間できるよう、(スイープとドエルの)サンプル間のサンプル刻みを0.001サンプル/ステップ(サンプルの1/1000)まで許容しました(以前は、この最小値は0.033サンプル/ステップ)。

新しい最小値0.001サンプル/ステップに対応するために、サンプルステップを0.01サンプル/ステップ以下に設定する際の問題を修正しました。

2023年1月12日リリースビルド

ストラクチャウィンドウで「変形 | バックグラウンドモーションを削除」コマンドを使用していない場合でも、オブジェクトのポリゴン選択ができるように選択ツールバーに新しい項目を追加しました。

ツールバーのアニメーションコマンドアイコンをプルダウン形式からトグルボタンに切り替えました。

2022年12月2日(MEScopeVES)

'Use First Video Frame'の機能を追加

2022年11月24日(MEScopeVES)

UFFファイルから加速度、速度、変位のオートスペクトルをインポートしたときにEUがEU<sup>2</sup>になってしまう問題を修正。

2022年10月20日(MEScopeVES)

カラー指定ダイアログがフリーズする問題を修正  
BLKウィンドウ内のカラー変更の説明を改善

2022年10月6日(MEScopeVES)

数値の表示形式を可能な場所では指数を使用しないように変更  
ポイントのポリゴン選択でバラバラのグループを選択できるように、選択したポイントが残るように変更

2022年8月5日(MEScopeVES)

ソフトウェアの自動アップデートを受け入れるかどうかを確認するダイアログを一度だけ表示し、チェックしない場合には今後自動でアップデートを行うかどうかを確認するメッセージが出なくなるように変更。

2022年7月29日(MEScopeVES)

スクリプトの変数使用に関するコードの簡略化  
新規ファイル保存時の不具合の修正  
ロシア語の翻訳を追加

データブロックウィンドウの「トレース|クリア」コマンドに虚部または実部だけクリアする機能を追加。

シェープテーブルウィンドウの「トレース|クリア」コマンドに虚部または実部だけクリアする機能を追加。

ストラクチャウィンドウの「アニメーション方程式|トレースの選択」コマンドで、選択したポイントの番号に基づいて選択したトレースの移動DOFを変更できるようにしました。

2022年7月5日(MEscopeVES)

アップデートのインストール時に非管理者権限を考慮してアップデートプロセスを変更する。

(IT部門からユーザーに付与されたアクセス権が限定的な場合の対応)

データ収集ウィンドウで、すべての処理オプションがオンになっていることを確認する。

いくつかのライセンステストにVES780オプションを含める。

インターフェースの日本語辞書を更新

2022年7月5日(MEscopeNXT)

WindowsのファイルエクスプローラーでVTmaxファイルをダブルクリックしたときの動作を修正し、意図したプロジェクトが開かれ表示されるようにしました。(これは、VTmax ファイルの拡張子が MEscopeNXT アプリケーションにマッピングされ、インストール中に行われることを想定しています。)

アプリケーションの「スナップショット」から「レコーディング」に言語が変更されました。

新しい日本語の翻訳を取り入れる。

2022年5月5日(MEscopeVES)

ウェブ経由およびVTLファイル追加によるライセンス更新方法の改善

ソフトウェアアップデートの”自動”のチェックを削除

メインウィンドウの「ウィンドウ|全て閉じる」コマンドを使用した際に、一部のウィンドウが閉じない不具合を修正

ローカルに保存されたマニュアルを正しく開き、ローカルのもが見つからない場合はオンラインマニュアルに戻すように変更

ファイルインポート時のファイル名ソート方法を改善 (より自然なソート順となるように)

2022年5月5日(MEscopeNXT)

アニメーションを一時停止する機能を追加

名前を付けて保存...'コマンドを追加

トーストの通知を解除する際に 'Click' イベントを渡してしまう不具合を修正しました。(STRのアイテムを誤って選択する効果がありました。)

ライセンス認証機能を追加

STRウィンドウの背景色を変更できるようにしました

タスクでBLKを複製すると、X軸が正しく沿わなくなる問題を修正  
等高線気圧計の単位を含む  
ODS-FRFの計算に関する多くの修正  
矢印キーでアクティブBLK内のカーソルを移動できるようになりました

2022年3月31日(MEScopeVES)

バグフィックス: カラーダイアログが正しく中央に表示されない問題を修正しました。  
バグフィックス: フライアウトパネル (プロジェクトパネルとモニターディレクトリ) にエラーが検出された場合、検出&リセット機能を追加しました。  
改善。サーフェスが透過の状態でもコンターカラーを使用するときに補間をしないようにするコードを追加しました。後の改良で透過色でも補間ができるようになる予定です。

2022年3月31日(MEScopeNXT)

テスト項目ギャラリーのBufixes。  
改善点 透明な輪郭色を使用しているときに補間を行わないようにするコードを追加しました。  
後の改良で、透明な輪郭色でも補間ができるようになります。